

新事業

新たな成長に向けて、
これまでグループ内で
蓄積してきた特長ある技術を
ベースに新規事業に
積極的に取り組みます。



ソーラーテック事業「太陽光発電用 パワーコンディショナー」

DSP^{※1}制御技術を用い、太陽電池の発電量が少ない時も高い電力変換効率を維持できます。



LED応用技術

プリンタ事業で蓄積してきたLED技術を応用し、超小型ディスプレイなど今後成長が期待できる分野で新事業開発を進めています。

エネルギー、環境関連分野にフォーカスし、新規事業を育成

現在OKIでは、保有する技術やノウハウを結集し、今後の成長の柱になりうる新事業として、エネルギー、環境関連分野の事業を推進しています。具体的には、「製品含有化学物質情報システム事業」「ソーラーテック事業」「LED応用事業」の3つの事業です。

「製品含有化学物質情報システム事業」では、環境意識の高まりでお客様のグリーン調達へのニーズが増大していることに対応し、これまでグループ企業内向けに開発・利用していた化学物質情報管理・集計システムをパッケージ化して外販します。また、システム単体だけでなく、化学物質情報の管理に関するコンサルティング業務も行います。こうした自社での取り組みに加え、他社との協業チャネルも活用し、事業拡大を図ります。

「ソーラーテック事業」は、太陽光発電システムに使われるパワーコンディショナーを提供するビジネスです。高周波絶縁型、DSPフルデジタル制御という技術的な強みをベースに、今後成長が期待できる薄膜パネル向けに商品を提供していきます。

「LED応用事業」は、プリンタで培ったLED技術、エピフィルムボンディング技術^{※2}の強みを活かして、表示機器などの新たな分野への応用を進める新事業です。すでに表示機器の第一弾として、低消費電力の1.1インチQVGA高輝度LEDディスプレイの開発に成功しています。今後は車載ヘッドアップディスプレイ市場への参入と、この分野を発端にした事業拡大を目指していきます。

※1 DSP: Digital Signal Processing (デジタル信号処理)

※2 エピフィルムボンディング技術: フィルム化した素材を、接着剤を一切使わずに分子間結合力を用いて異なる素材に接合する技術